

[学会情報]

日本ブドウ・ワイン学会 2017 年出雲大会の開催報告

澤邊昭義¹・渡辺（斉藤）史恵²

¹近畿大学農学部, ²山梨大学生命環境学部

本年度で第 32 回目の日本ブドウ・ワイン学会 2017 年出雲大会が、2017 年 11 月 11 日から 13 日まで、ニューウェルシティ出雲にて開催された。(株)島根ワイナリー代表取締役社長 岡良美氏が大会実行委員長を務めた。

本年度の大会は、初日が評議会、開会の辞、総会、ポスター発表 ショートプレゼンテーションおよび学術ポスター発表、第 2 日がセミナー、学術口頭発表、論文賞・技術賞受賞者講演、大会発表賞 授与式、特別講演および研究会(懇親会)、第 3 日がエクスカージョンでした。

史博物館)による「出雲大社と神在祭」および土佐典照氏(島根県産業技術センター浜田技術センター)による「島根の清酒について～酒米を中心に～」の講演が行われた。

本大会における大会、研究会(懇親会)およびエクスカージョンの参加人数は以下に示したとおりで、多数の参加を戴き、活発な質疑応答もあり、盛況に行われた。



大会実行委員長 岡良美氏の挨拶

学術発表はポスター発表が 16 題、口頭発表が 12 題ありました。本年度の学術ポスターセッション中は、昨年と同様にワインのテイastingコーナーが設けられ、ワインと軽食を味わいながらポスター発表および討論が行われた。

セミナーは 2 題、品川知彦氏(島根県立古代出雲歴



講演会場の様子

1. 参加者数

1-1. 大会 合計 165 名

内訳

一般会員	90 名(うち学生 17 名)
名誉会員	3 名
産業会員	23 名
非会員	46 名(うち学生 9 名)
招待者	3 名

1-2. 研究会 合計 119名

内訳

一般会員	71名(うち学生 10名)
名誉会員	2名
産業会員	18名
非会員	24名(うち学生 6名)
招待者	4名

1-3. エクスカーション 合計 56名



品川知彦氏によるセミナー



ポスター発表



ポスター発表会場 ワインのテイスティング

2. 学会賞受賞・大会発表賞の受賞者

2017年 論文賞:

小山和哉氏 (酒類総合研究所)

「国産赤ワインブドウのフェノール化合物組成に関する研究: 特にプロアントシアニジン組成とそのコントロール」



論文賞: 小山和哉氏 (酒類総合研究所)

2017年 技術賞:

岸本宗和氏 (山梨大学)

「ブドウの副梢を利用する生育および成熟時期のコントロール」



技術賞：岸本宗和氏（山梨大学）



高橋国昭氏の特別講演

大会発表賞 ポスター部門：

小林春香氏（山梨大学ワイン科学研究センター）
「白ブドウ圧搾残渣添加による赤ワインの色への影響」

大会発表賞 口頭部門：

有田佳世氏（山梨大学ワイン科学研究センター）
「ウイルス診断受託事業に向けた基盤形成」



研究会（懇親会）会場：島根ワイナリー



大会発表賞 ポスター部門：小林春香氏(右)
口頭部門：有田佳世氏(左)

3. 特別講演：

高橋国昭氏（元島根県農業試験場次長・元島根大学農学部教授）
「世界のブドウづくりとワイン」

4. ワイン寄贈団体：企業名

- (有)朝日町ワイン
- アサヒビール(株)
- (株)アルプス
- 池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
- (株)岩の原葡萄園
- (株)エーデルワイン
- (財)神戸みのりの公社
- (株)巨峰ワイン
- サッポロビール(株)
- さぬきワイナリー
- サントネージュワイン(株)
- サントリーワインインターナショナル(株)
- 三和酒類(株) 安心院葡萄酒工房
- シダックス中伊豆ワイナリーヒルズ(株)
- (株)島根ワイナリー
- 丹波ワイン(株)

中央葡萄酒(株)
北海道ワイン(株)
マンズワイン(株)
シャトーメルシャン



エクスカージョン (島根県農業技術センター)



エクスカージョン (奥出雲葡萄園)



エクスカージョン (出雲大社)



エクスカージョン (奥出雲葡萄園)